

海老名市教育委員会

(平成30年 5 月 定例会議事日程)

日時 平成30年 5 月23日(水)

午後 2 時00分

場所 えびなこどもセンター 201会議室

教育長報告

- 日程第 1 報告第 7 号 平成30年度海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員の委嘱について（非公開事件）
- 日程第 2 報告第 8 号 平成30年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について
- 日程第 3 議案第 13 号 平成30年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について
- 日程第 4 議案第 14 号 海老名市学童保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正に関する「意見の申し出」について（非公開事件）

海老名市教育委員会

平成30年 5月定例会



◇教育長報告

1 主な事業報告

- 4月20日（金） 教育委員会4月定例会
児童生徒指導担当者会
- 21日（土） 少年消防クラブ入会式
- 23日（月） PTA家庭教育学級研修会
県央教育長会議
- 24日（火） 学校予算配当説明会
自閉症児者親の会総会
- 25日（水） 週部会
おはなしたまてばこ総会
ティンガティンガ寄付受領
市長定例記者会見
健康給食担当者会
- 26日（木） 県市町村教育長連合会監査
おおた芸術学校関係者来館
教育相談コーディネーター担当者会
はやし保存連絡協議会総会
- 27日（金） 学校施設再整備計画検討委員会
自治連全体会
- 29日（日） 肢体不自由児者父母の会総会
- 5月 1日（火） 学校ICT計画打合せ
2日（水） 市中学校研究会総会
4日（金） 緑化フェスティバル
7日（月） 学校ICT計画打合せ
えびなっ子しあわせプラン打合せ
8日（火） PTA通学路要望説明会
小学校教育研究会第45回総会
5月臨時教育委員会



- 9日(水) 週部会
5月校長会議
- 10日(木) 関東地区都市教育長協議会総会
- 11日(金) 15市人事主管課長会議
海老名市ガイド協会総会
- 12日(土) PTA連絡協議会総会
- 13日(日) 市ジュニアリーダーズクラブ総会
- 14日(月) 教科用図書採択資料作成委員会
辞令交付式
清川村教育委員会訪問
いじめ問題対策協議会
- 15日(火) 最高経営会議
校長との連絡会
指導主事学習会
海老名市さつき会総会
- 16日(水) えびなっ子しあわせプラン推進会議
連合運動会実行委員会
海老名市小中校長教頭合同会歓送迎会
- 17日(木) 5月教頭会議
東京ガス神奈川西支店来館
- 18日(金) トンガ王国へのランドセル寄付出発
国際ソロブチミストチャリティコンサート
東柏ヶ谷小学校運営協議会
人権教育担当者会
- 19日(土) ひびきあい塾
- 20日(日) 海老名市学童連絡協議会総会
- 21日(月) 情報セキュリティ研修会
- 22日(火) タブレット朝会打合せ
よりよい授業づくり学校訪問特別版打合せ
会計実地検査
保護者負担経費検討委員会
- 23日(水) 教育委員会5月定例会
週部会
教育支援センター運営協議会



② 「ティンガティンガ」について

先月の25日に、アフリカのタンザニア在住の島岡さんご夫妻が市役所を訪れ、「ティンガティンガ」と呼ばれるペンキ絵の寄贈を受けました。島岡さんご夫妻は、市民協働部の小山参事がタンザニアに野球の指導に行ったときにお世話になったことがご縁で、海老名市を訪れました。「ティンガティンガ」は、アフリカの動物や植物、風景をモチーフとしたペンキ絵で、その自由な色使いや構図がとても鮮やかで、見る人を魅了する絵画です。

現在は、子どもたちに見てほしいという思いから、各小学校で巡回展示しています。秋には、こどもセンターに飾りたいと考えています。

私としては、トンガ王国へのランドセルの寄付や学用品の寄付もそうですが、積極的に外国とのかかわりを進めたいと考えています。

もちろん、学校には教育課程に沿った各学校の学校教育活動がありますが、今後、外国とは限らず、学校の外とつながる教育課程の編成を研究・実践したいと考えています。

③ 「タブレット朝会」について

教育委員さんからの提案を受けてはじめた学校の朝会での話が、今年度で5回目（5年目）になります。

1回目は学力を身につけることについて、2回目はひとりひとりが世界でたったひとつの命であることについて、3回目は学校の地下から出土した遺物等について、4回目は英語の活用について、をテーマに行ってきました。

今回は、小中学校にタブレットが導入されることから、タブレットを使っての朝会を計画しているところです。

第1回が6月4日（月）杉久保小学校の朝会となります。

子どもたちにタブレットを活用して学習することの面白さを伝えたいと思います。

また、教職員に、誰にでもできるということと、その活用の効果を伝えたいと思います。

私としては、毎年、全19校を訪問し、直接、子どもたちとかかわることができる朝会訪問が楽しみであり、今後も継続したいと考えています。

※5月の「いがすたいがすた」は5月29日発行予定です。

以上でございます。



報告第7号

平成30年度海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員の委嘱について
(非公開事件)

平成30年度海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員の委嘱について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告する。

平成30年5月23日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

報告理由

平成30年度の海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員について選任し、委嘱したため

報告第 8 号

平成30年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について

平成30年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告する。

平成30年5月23日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

報告理由

小中学校長の人事異動に伴う後任委員及び学校運営協議会の設置に伴う新規委員を委嘱したため

海老名市奨学生選考委員会委員名簿

委嘱期間：平成29年4月1日～平成31年3月31日

※人事異動に伴う補欠委員については、前任者の残任期間(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

No.	氏 名	所 属	備 考
1	いとう あきひこ 伊藤 彰彦	民生委員児童委員	
2	かとう ひでお 加藤 秀夫	今泉小学校長	新任 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで
3	ひ やさき よしき 飛矢崎 義基	海老名中学校長	
4	つちや ゆういち 土屋 雄一	有馬中学校長	
5	はしもと まさお 橋本 正夫	大谷中学校長	
6	うえだ たかやす 上田 貴康	柏ヶ谷中学校長	平成29年度委員長
7	が もう としゆき 河毛 利之	今泉中学校長	新任 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで
8	うるしはら はじめ 漆原 肇	海西中学校長	平成28年度委員長
9	たまい まさし 玉井 正史	神奈川県立 有馬高等学校長	

【 参 考 】

新委員	旧委員
加藤 秀夫	← 郡山 強
河毛 利之	← 片山 牧子

非常勤特別職(東柏ヶ谷小学校学校運営協議会委員)の委嘱について

- 1 学校運営協議会委員について
学校運営への必要な支援及び協力を行う。
- 2 委嘱期間について
平成30年 4 月 1 日から平成32年 3 月31日まで
- 3 提案理由
新規委嘱
- 4 委嘱者

【新】

氏 名	委嘱等内容	備 考
しもじま めぐみ 霜島 恵	新規	校長
はが けいこ 芳賀 敬子	新規	学校運営に資する活動を行う者
はすぬま ひろこ 蓮沼 浩子	新規	学校運営に資する活動を行う者
くによし ひじり 國吉 聖	新規	学校運営に資する活動を行う者
はしもと えみり 橋本絵美里	新規	学校運営に資する活動を行う者
かわさき よしひと 川崎 好仁	新規	保護者
たけだ きよと 竹田 清人	新規	保護者
ふたみ よしお 二見 吉男	新規	地域住民
やぎした たいすけ 柳下 泰介	新規	地域住民
ながい とおる 長井 徹	新規	地域住民
せとぐち つよし 瀬戸口 壮	新規	地域住民
せきおか としはる 関岡 俊晴	新規	学校運営に資する活動を行う者
つかはら いさお 塚原 勲	新規	学校運営に資する活動を行う者
おおわた だかし 大和田崇史	新規	学校運営に資する活動を行う者
さとう たかお 佐藤 孝男	新規	地域住民
まつかわ よしのぶ 松川 義信	新規	学校運営に資する活動を行う者
もりや よしこ 守谷 美子	新規	学校運営に資する活動を行う者

いとう みお 伊藤 美緒	新規	学校運営に資する活動を行う者
たかはし のりつぐ 高橋 典嗣	新規	学識経験者
こいけ かずみ 小池 一美	新規	学校運営に資する活動を行う者

非常勤特別職(有馬中学校学校運営協議会委員)の委嘱について

- 1 学校運営協議会委員について
学校運営への必要な支援及び協力を行う。
- 2 委嘱期間について
平成30年 4 月 1 日から平成32年 3 月31日まで
- 3 提案理由
新規委嘱
- 4 委嘱者

【新】

氏 名	委嘱等内容	備 考
きむら かずお 木村 和雄	新規	学識経験者
つちや ゆういち 土屋 雄一	新規	校長
やまかわ いさむ 山川 勇	新規	教職員
しおい としかつ 塩井 俊勝	新規	地域住民
しば よしたか 芝 善孝	新規	地域住民
もりした けんと 森下 賢人	新規	地域住民
さんだ ひでき 三田 英樹	新規	地域住民
たけい てつや 武井 哲也	新規	地域住民
よねやま めぐみ 米山 恵	新規	学識経験者
はた しずお 羽太 鎮雄	新規	地域住民
ながさき なおゆき 長崎 直幸	新規	保護者
おおしま ちか 大島 千佳	新規	学校運営に資する活動を行う者
そが まさし 曽我 正史	新規	地域住民
なかじま ゆたか 中島 豊	新規	地域住民
きくち としひこ 菊地 としひこ	新規	地域住民
おおさわ みさお 大澤 操	新規	地域住民
こまつ さいち 小松 佐一	新規	地域住民

はしもと 橋本	こういち 宏一	新規	地域住民
みやだい 宮台	いさお 功	新規	地域住民
みたけ 三竹	かずゆき 一之	新規	地域住民

非常勤特別職(柏ヶ谷中学校学校運営協議会委員)の委嘱について

- 1 学校運営協議会委員について
学校運営への必要な支援及び協力を行う。
- 2 委嘱期間について
平成30年 5 月 1 日から平成32年 4 月30日まで
- 3 提案理由
新規委嘱
- 4 委嘱者

【新】

氏 名	委嘱等内容	備 考
そえの たつお 添野 龍雄	新規	学識経験者
さとう しゅういち 佐藤 修一	新規	学識経験者
しづや きよみ 澁谷 清美	新規	学校運営に資する活動を行う者
ふじた はじめ 藤田 才	新規	地域住民
しもだ えいいち 霜田 榮一	新規	地域住民
さかもと つねお 坂本 恒男	新規	地域住民
くによし ひじり 國吉 聖	新規	保護者
こまつ ただし 小松 忠	新規	学校運営に資する活動を行う者
うだがわ のぞむ 宇田川 希	新規	保護者
うえだ たかやす 上田 貴康	新規	校長
げんぎょう りょうじ 玄行 良治	新規	教職員
むとう ちから 武藤 力	新規	教職員

議案第 13 号

平成30年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について

別紙のとおり、平成30年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について、議決を求める。

平成30年5月23日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

提案理由

海老名市奨学生を選考するにあたり、海老名市奨学生選考委員会の意見を聞き奨学生の決定に反映させたいため

平成30年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について

1 諮問の理由

海老名市奨学生を選考するにあたり、海老名市奨学金条例（昭和43年条例第24号）第6条の規定により、海老名市奨学生選考委員会の意見を聞き奨学生の決定に反映させたいため。

2 過去の奨学選考実績と本年度の申請状況

資料のとおり

3 今後のスケジュール

- ・ 諮問の時期 6月初旬
- ・ 選考委員会 6月6日（水）
- ・ 答申の時期 6月臨時教育委員会（6月8日）
- ・ 奨学金交付 6月下旬

〈参考〉

◎海老名市奨学金条例 （抜粋）

（給付の申請）

第5条 奨学金の給付を希望する者は、教育委員会に申請しなければならない。

（奨学生の決定）

第6条 教育委員会は、前条の規定による申請があったときは当該申請について、奨学生選考委員会に諮問し、その答申により奨学生を審査決定する。

(案)

平成 30 年 6 月 6 日

海老名市奨学生選考委員会
委員長 殿

海 老 名 市 教 育 委 員 会

平成 30 年度海老名市奨学生の選考について（諮問）

1 諮問事項

平成 30 年度海老名市奨学生の選考について

2 理由

海老名市奨学生選考委員会の意見を聞き、奨学生決定に反映させるため。

平成30年度海老名市奨学生募集要領

海老名市では、平成30年度の奨学生を次の要領により募集します。

1. 目的

経済的理由（＊）により、学校教育法に規定する高等学校・中等教育学校の後期課程・専修学校・高等専門学校（第3学年まで）への修学が困難な方に奨学金を給付し、修学を奨励するものです。

（＊）・・・経済的状況は、生活保護認定基準の1.2倍を目安とします。

2. 給付資格

市内に居住する青少年で、高い学習意欲があり、性行が善良であること。

3. 奨学金の額

校種を問わず、年額120,000円とします。

4. 申請用紙の配布

平成30年4月2日（月）より、えびなこどもセンター2階の就学支援課で配布します。

5. 申請書の提出期間等

平成30年4月2日（月）～平成30年4月16日（月）（※ 土日を除きます。）

午前8：30～12：00 午後1：00～5：15

＊ いかなる理由であれ、期間を経過した場合は申請できませんので、ご注意下さい。

申請書は就学支援課まで、直接ご持参ください。

6. 申請に必要な書類

(1) 奨学金給付申請書（第1号様式） 記載の仕方については、12でご確認ください。

(2) 人物調書（前年度出欠席を含む）

※ 1年生は出身中学校長が発行するもので、海老名市立中学校は所定の様式があります。2・3年生は在学する高等学校等の学校長が発行するもので、書式は問いません。（成績証明書をもって人物調書とすることができます。）

※ なお、前年度の受給者について、前年度使途報告時に提出済の場合は不要です。

(3) 面接シート

※ 指定された用紙に、本人が記入してください。

(4) 確定申告書の写し、又は源泉徴収票の写しの添付

※ ただし、市民税額の確認*1を市民税課保管の課税台帳により行うことに同意*2を

された場合は、(4)の提出は必要ありません。*1 市民税額の確認は申請書提出後

選考期間中に行います。*2 同意される場合は、申請書裏面の同意書に、署名・捺印

が必要です。市民税課税台帳に記載されない養育費等の収入等のある方は別途わかるものの添付を依頼することがあります。

7. 面接の実施

申請者（生徒本人のみ）の面接を5月13日（日）に実施します。

＊詳細については、別途通知します。

＊経済的状況が目安（生活保護認定基準の1.2倍）を大きく超えている場合には、

面接前に給付が難しい旨をご連絡する場合があります。

8. 奨学生の選考

奨学生選考委員会の答申を受け、6月教育委員会で審査の上、決定します。

9. 選考結果の通知

6月下旬に本人に通知します。

10. 奨学生決定後の手続き

奨学生として決定を受けた方は、次の書類をご提出ください。

(1) 請求書（第4号様式）および身元保証人の保証書（第3号様式）

＊保証書には、保護者もしくは市内在住の成年者による保証人が必要です。

＊奨学生に決定後、直ちに提出していただきます。

(2) 奨学金使途報告書（人物調書（当該年度出欠席を含む）を添付）

11. 奨学生の注意事項

奨学金は償還の義務はありませんが、次の規定があります。

(1) 流用の禁止（海老名市奨学金条例第11条）

奨学金は有効適切に使用し、他の目的に流用してはならない。

(2) 奨学金の停止又は廃止（海老名市奨学金条例第12条）

奨学生が次の各号のいずれかに該当するときは、奨学金の給付を停止し、又は廃止することができる。

(ア) 退学したとき。

(イ) 性行が不良になったと認められるとき。

(ウ) 傷病その他の理由により学業を続けることが困難と認められるとき。

(エ) 本市に居住しなくなったとき。

(オ) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。

(カ) 正当な理由なく転校したとき。

(キ) 奨学生を辞退したとき。

(ク) その他奨学生として適当でないと認められたとき。

(3) 奨学金の返還 (海老名市奨学金条例第13条)

奨学金の給付を受けている者が、第11条の規定に違反したとき、又は第12条の規定に該当するときは、教育委員会は選考委員会の答申を得て、給付した奨学金の返還をさせることができる。

12. 奨学金給付申請書等の記載要領等

(1) 奨学金給付申請書 (第1号様式)

ア 「本人」とは、修学者本人を意味します。

イ 連絡先(電話番号)は、必ず記入してください。

ウ 「出身学校」とは、平成30年3月31日までに卒業した最終学校です。

エ 「修学学校」とは、平成30年4月1日以降に在学する学校です。

オ 「申請理由」「卒業後の進路希望」の欄は具体的に記入してください。

(例) 保護者(父もしくは母等)が○年○月から△△のため、収入が少ない(無い)。

母が○○のため、病院に△△年□□月より入院している。

大学△△学部へ進学を希望している。

電気工学関係での就職を希望している。

カ 「家族状況」の欄について

・内容は、平成30年4月1日現在で記入してください。

・「前年の収入額」平成29年1月1日から12月31日までの収入を記入してください。

キ 「奨学金使途目的(学費等)」は具体的に平成30年度中にかかる費用を区分ごとに記入してください。(年額)

(例) 交通費・・・電車3ヶ月分 ○○○円×4回

ク 「同意書(市・県民税課税状況閲覧)」について、同意は任意です。同意しない場合は、源泉徴収票の写し、または確定申告の写しを申請書に添付してください。

(2) 人物調書

学校の事務室へ依頼してください。新1年生は卒業した中学校で、他学年は現在の在学で交付を受けてください。

※ ご不明な点等がございましたら、お手数ですが担当までお問い合わせください。

担当	海老名市教育委員会 就学支援課 海老名市勝瀬175番地の1 電話 046 (235) 4918 (就学支援課) FAX 046 (231) 0277 (教育委員会)
----	---

奨学金給付申請書

海老名市教育委員会 殿

平成 年 月 日

本人氏名

保護者氏名

海老名市奨学金の給付について、次のとおり申請します。

[illegible]

第1号様式（その2）

家族状況 (4月1日現在)	本人から見た続柄	フリガナ 氏 名	生年月日 (年齢)	職業・在学学校名 (学年)	前年収入額
	本人		明・大・昭・平 ・ ・ (歳)	(年)	〔源泉徴収票では支払金額〕
			明・大・昭・平 ・ ・ (歳)	(年)	円
			明・大・昭・平 ・ ・ (歳)	(年)	円
			明・大・昭・平 ・ ・ (歳)	(年)	円
			明・大・昭・平 ・ ・ (歳)	(年)	円
			明・大・昭・平 ・ ・ (歳)	(年)	円
			明・大・昭・平 ・ ・ (歳)	(年)	円

奨学金使途目的	区 分	金 額 (年額)	内 訳
	授業料	円	
	教科書等教材費	円	
	交通費	円	
	その他諸経費 (入学金、実習費等)	円	
		円	
	合計	円	

同 意 書 (市・県民税課税状況閲覧)

海老名市奨学金選考に係る前年収入額の確認について、申請書提出及び選考期間中については市民税課保管の課税台帳により行うことに同意します。

氏名 _____ (印)

氏名 _____ (印)

氏名 _____ (印)

氏名 _____ (印)

※同意については、申請書の「家族状況」欄の家族のうち、平成28年中(1/1～12/31)に収入があったすべての方の署名・捺印をお願いします。

※同意しない場合は、源泉徴収票の写し、または確定申告の写しを添付してください。

面接シート

フリガナ			学校
本人氏名		学校名	第 学年

学校生活で取り組んでみたいことや将来の夢について、本人が記入してください

①学業について

②学校行事や生徒会活動などについて

③部活動について

④将来の夢・目標について

申請及び選考結果内訳

平成30年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	24	新規	24			
		継続				
2	18	新規	8			
		継続	10			
3	16	新規	4			
		継続	12			
計	58	(新規36 継続22)				

平成29年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	13	新規	13	15	3	
		継続				
2	19	新規	7	2		
		継続	12	11	1	
3	15	新規	4	3	1	
		継続	11	9	2	
計	47	(新規24 継続23)		40	7	0

平成28年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	17	新規	17	14	3	0
		継続				
2	15	新規	4	3	1	0
		継続	11	11	0	0
3	12	新規	4	4	0	0
		継続	8	8	0	0
計	44	(新規25 継続19)		40	4	0

平成27年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	20	新規	20	15	5	0
		継続				
2	15	新規	7	4	3	0
		継続	8	7	1	0
3	17	新規	4	3	1	0
		継続	13	11	1	1
計	52	(新規31 継続21)		40	11	1

平成26年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	13	新規	13	9	4	0
		継続				
2	19	新規	7	3	4	0
		継続	12	10	2	0
3	20	新規	5	4	1	0
		継続	15	14	1	0
計	52	(新規22 継続30)		40	12	0

平成25年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	25	新規	25	13	12	0
		継続				
2	17	新規	6	5	1	0
		継続	11	10	1	0
3	14	新規	5	4	1	0
		継続	9	8	1	0
計	56	(新規36 継続20)		40	16	0

議案第14号

海老名市学童保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部
改正に関する「意見の申し出」について（非公開事件）

別紙のとおり、海老名市学童保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年条例第27号）の一部を改正する条例に関する「意見の申し出」について、議決を求める。

平成30年5月23日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

提案理由

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長から意見を求められたため